

オープンデータデイ 2016 in 上田

# オープンデータ化による 観光資源活用

2016年3月5日

**前川道博**

**長野大学・企業情報学部**

# 観光ツアーのプランづくり 地元素晴らしい歴史遺産がある！

おすすめポイント



見て

旧市街（文化財）



食べて

かた



知って

2日目のご案内:長野大学 前川道博氏

観光商品 ホントに実現

富岡から蚕糸王国信州へ観光客を誘う

上田に誘客、上田をPR

# 地元の宝 よいと気づくのが始まり

世界遺産「富岡製糸場」



ここ見て

重文 旧常田館製糸場施設



ここ見る

宝

富岡もいいけど、  
旧常田館製糸場はもっといい

# 地元の宝を世界の宝に

重文 旧常田館製米場施設

観光資源でない「もったいなさ」

並外れた価値に気づこう  
蚕糸王国信州の宝  
蚕糸王国日本の宝

宝

価値の発見を促すのが  
オープンデータ

# もう一例 「真田氏」の共有

Facebook 「真田幸村アーカイブ」



観光情報はネットの  
クチコミで広がる時代

「真田幸村」は世界の宝  
上田の独占ではない  
(独占できない)

共有

オープンデータで  
どんどん拡散できる

# 上田の観光課題

- ・ **観光地としての磨き上げが必要**
  - ・ いいところがいっぱいあるが、どれも小さい
  - ・ そもそも上田へ行きたいという観光客が少ない
  - ・ 観光資源は真田だけではない
- ・ **「真田丸」対策で目一杯**
  - ・ 他のことをやってはいけない風潮
  - ・ 考えよう「ポスト真田丸」

**考えるのは今でしょう！**

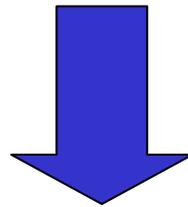
# 観光課題① 地元住民に地元の宝を

- ・ 観光地には住民の意識がそこへ向かう後押し
- ・ それが観光資源だとわかれば誘いたいと思う
- ・ 情報を出し合う地元をよく知る「刺激」
- ・ 観光客(よそもの)目線は地元を気づくチャンス

**住民の意識で政策は変わる**

## 観光課題② 広域連携

- ・ **世界遺産 富岡製糸場 黙っていても客が来る**
- ・ **今どき、そこだけにくる観光客などいない**



- ・ **まず自分たちの地域の情報を棚上げる  
(他の地域から知ってもらえるようにする)**
- ・ **多様な視点で、本当に価値あるものがわかる**
- ・ **素材データ: 写真・基本情報(テキスト)が必須**